

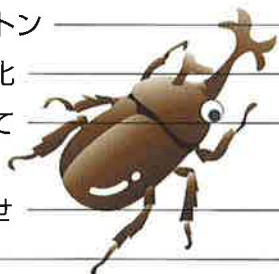
# クリーン可茂



▲ささゆりクリーンパークでは今年もきれいなささゆりが咲きました

## 目次

- 予算額は、40億6,206万4千円 ————— 2
- ごみ搬入量は、57,812トン ————— 3
- 汚泥も肥料として再資源化 ————— 5
- びいどろの再現を目指して ————— 6
- ささゆりクリーンパーク  
夏休みイベントのお知らせ ————— 7
- 環境報告 ————— 8



ささゆりクリーンパークでは、  
夏休みに楽しいイベントがあるよ。  
詳しくは、ウェブページを見てね。



マスコット「ユーリー」

# 平成20年度 予算額は、40億6,206万4千円

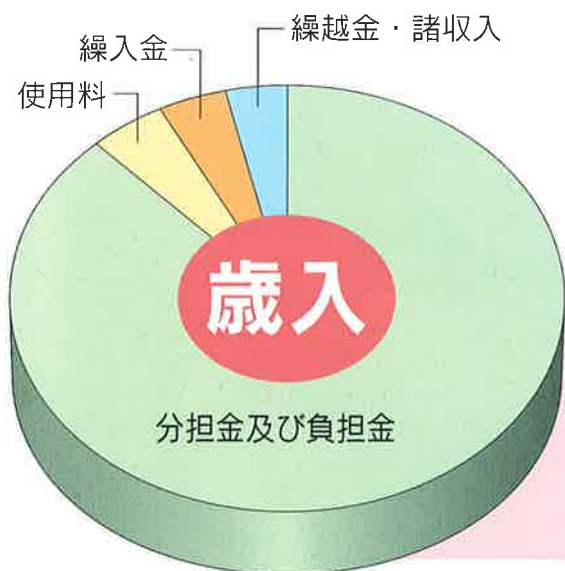
## 可茂衛生施設利用組合 一般会計予算

——安全で安定した適正な廃棄物処理をめざして——

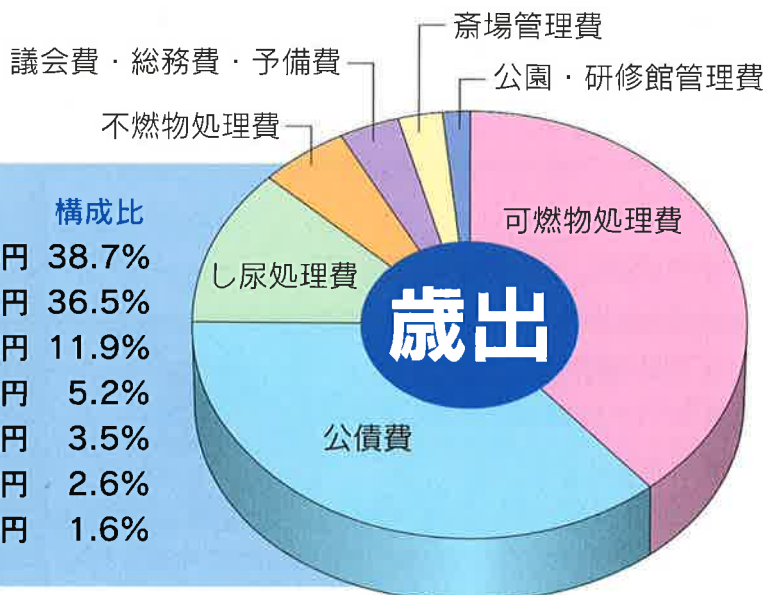
平成20年度の一般会計予算は総額40億6,206万4千円で、前年度対比は1.4%の増加となりました。

ささゆりクリーンパークは操業開始から9年、緑ヶ丘クリーンセンター第3プラントが19年、斎場施設が24年を経過しており、各施設の維持管理に伴う経費の上昇が主なものです。管内の皆さまのライフラインである施設の維持管理に重点を置き、今後も安全で安定した廃棄物処理を継続いたします。

各施設の運営経費は、構成市町村（美濃加茂市、可児市、加茂郡、可児郡の2市7町1村）からの分担金によるものが主です。この貴重な財源を有効に活用し、環境に十分配慮しながら、引き続き各施設の安定稼働と適正な廃棄物の処理を行っていきます。



	歳入額	構成比
分担金及び負担金	35億7,100万円	87.9%
使用料	1億8,274万円	4.5%
繰入金	1億6,100万円	4.0%
繰越金・諸収入	1億4,732万4千円	3.6%



	歳出額	構成比
可燃物処理費	15億7,127万円	38.7%
公債費	14億8,205万円	36.5%
し尿処理費	4億8,299万6千円	11.9%
不燃物処理費	2億1,248万1千円	5.2%
議会費・総務費・予備費	1億4,360万3千円	3.5%
斎場管理費	1億608万6千円	2.6%
公園・研修館管理費	6,357万8千円	1.6%

# ささゆり白書

## ごみ搬入量は、 五万七千八百十二トン

平成十九年度にささゆりクリーンパークへ搬入されたごみの市町村別搬入量のほか、一日一人あたりのごみの量、過去五年間のごみ搬入量の推移、資源回収量、焼却による発電電力量、溶融スラグの再利用状況を報告します。

### 十八年度より1・5%減少

十九年度にささゆりクリーンパークに持ち込まれたごみの量は、五万七千八百十二トンでした。管内人口はこの一年間で0・5%増加しましたが、ごみの量は十八年度と比べ、八百九十三トン、1・5%減少しました。

内訳を見ますと、可燃ごみが五万三千六百五十八トンで、粗大ごみ（可燃粗大ごみ、不燃粗大ごみの合計）が千二百八十九トン、不燃ごみ（金物、ガラスの合計）が千七百四十六トン、資源（缶、びんの合計）が千八十二トン、蛍光管が三十七トンありました。

中でもごみ搬入量の約9割を占める可燃ごみの量が四百三十

六トン、0・8%減少したのを始め、ささゆりクリーンパークに運ばれてくるごみの全種別の搬入量が減少しました。

### 一人当たり六百九十五グラム

ささゆりクリーンパークに持ち込まれたごみ量を管内人口で割って一日一人当たりのごみ排出量に換算すると、管内平均は六百九十五グラムで前年度の七百十二グラムと比べると十七グラムも減少しました。これは皆さまのごみ減量の取り組みの現れです。

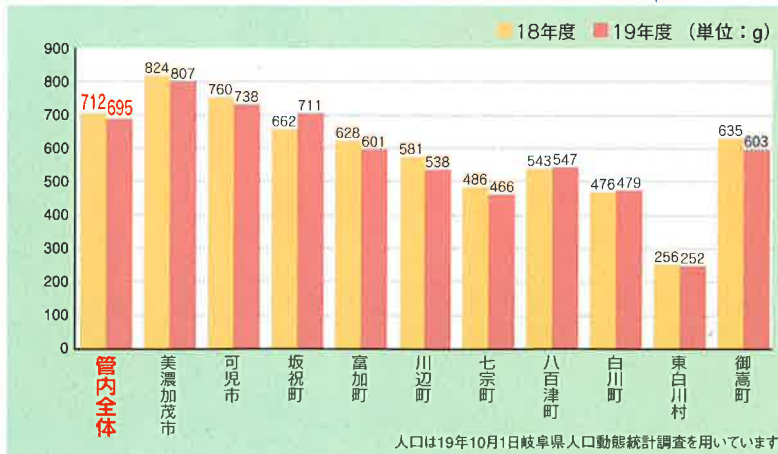
これからも皆さまのごみの分別、減量化とリサイクルの取り組みに対するご協力をお願いします。

### 市町村別ごみの搬入量（平成19年度）

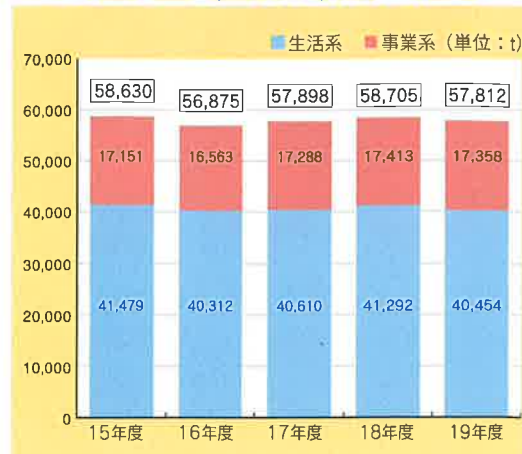
(単位：t)

市町村名	可燃ごみ	可燃粗大	不燃粗大	不燃金物	不燃ガラス	資源缶	資源びん	蛍光管	合計
美濃加茂市	14,925.53	209.85	108.48	278.60	105.49	22.19	268.62	6.90	15,925.66
可児市	24,929.87	435.69	232.45	577.13	132.68	1.43	403.69	17.32	26,730.26
坂祝町	2,083.89	8.77	12.86	33.99	15.34	12.81	45.30	1.08	2,214.04
富加町	1,147.09	5.60	8.72	29.74	14.06	8.26	29.82	0.75	1,244.04
川辺町	1,946.88	17.03	20.13	55.09	24.07	12.61	58.69	2.34	2,136.84
七宗町	700.95	6.82	9.25	33.30	16.08	5.53	32.12	0.78	804.83
八百津町	2,248.18	46.03	32.61	86.35	41.73	13.39	59.08	2.00	2,529.37
白川町	1,561.75	15.87	18.86	67.56	22.07	19.54	65.38	2.28	1,773.31
東白川村	190.77	5.39	5.02	20.38	8.02	6.38	16.83	0.60	253.39
御嵩町	3,923.87	52.59	36.79	133.36	51.22	0.01	0.23	2.86	4,200.93
合計	53,658.78	803.64	485.17	1,315.50	430.76	102.15	979.76	36.91	57,812.67
平成18年度	54,095.63	839.62	547.93	1,501.99	455.07	188.20	1,039.38	37.48	58,705.30
増減比(%)	0.8%減	4.3%減	11.5%減	12.4%減	5.3%減	45.7%減	5.7%減	1.5%減	1.5%減

### ささゆりに持ち込まれた1日1人あたりのごみの量



### ごみの搬入量（過去5年間）の推移



# 再資源化... ささゆりクリーンパークに運ばれてきたごみから資源として取り出したものを出荷した量です。

## 資源回収量

19年度にささゆりクリーンパークから出荷された資源缶、資源びんの量はそれぞれ86.02トン、1,082.64トンでした。また、不燃粗大ごみ、不燃金物、不燃ガラス合せて2,231.43トンの中から1,269.18トン（約57%）もの資源が出荷されました。しかし、まだまだ不燃ごみの中に資源缶や資源びんが入っていることがあります。きちんと分別し、資源缶や資源びんは洗ってから資源袋に入れて出しましょう。

資源缶回収量		資源びん回収量		不燃粗大ごみ、不燃金物、不燃ガラスからの資源回収量	
スチール缶 	67.17t	透明びん 	496.58t	鉄類 	1,251.40t
アルミ缶 	18.85t	茶色びん 	453.14t	非鉄類 	17.78t
		その他びん 	132.92t		

## 発電電力量

ささゆりクリーンパークでは、ごみを燃やしたときに出る熱を利用して作った電気を施設内で利用しています。毎年、施設内の約半分の電力をまかなっています。



$$\frac{\text{蒸気タービン発電電力量 } 12,287,570\text{kwh}}{\text{総使用電力量 } 23,197,473\text{kwh}} \times 100 = \text{発電率は } 53\%$$

## スラグ再利用量

溶融スラグは、2,510.07トンが再利用されました。コンクリート二次製品の骨材利用を始め、アスファルト骨材、ブロックなどに利用されました。最終処分場の延命化と共に限りある資源を有効活用し、循環型社会を推進しています。

スラグ利用目的	コンクリート二次製品骨材	アスファルト骨材	ブロック	その他製品	合計
利用量	1,164.25t	1,137.82t	205.40t	2.60t	2,510.07t



## 平成19年度 ささゆりクリーンパークエコサイクルプラザ来館者数



エコサイクルプラザでは、展示物・模型・映像、また実際の処理の様子を自由に見学でき、ごみ問題・環境問題・リサイクル問題にふれていただくことができます。どうぞ気軽にお立ち寄りください。

開館時間 9:30~16:00 / 休館日 毎週火曜日・祝日・年末年始



# 緑ヶ丘白書



## 汚泥も肥料として 再資源化

平成十九年度に緑ヶ丘クリーンセンターへ搬入されたし尿の市町村別搬入量のほか、過去十年間の搬入量の推移と季節の花やおいしい野菜作りに多くの方に利用されています。炭化・乾燥汚泥肥料の引取量を報告します。

### 二百七十二トンのご利用、 ありがとうございます。

緑ヶ丘クリーンセンターでは、汚泥を価値ある肥料として再資源化（リサイクル）しています。

十九年度一年間に百四十八トンの炭化汚泥肥料と、百二十四トンの乾燥汚泥肥料のご利用をいただきました。一般の方をはじめ、花き農家等や官公庁のイベントなどに利用していただいています。

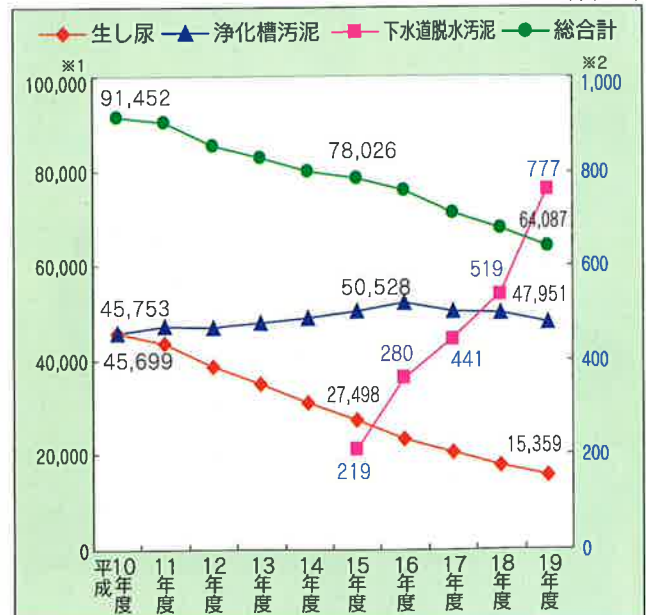
炭化・乾燥汚泥肥料を希望される方は、無料でお渡ししていますので、詳しくは同センターまでお問い合わせください。

なお、生産量には限りがありますので、場合によってはお待ちいただくことがありますので、ご了承ください。

### 炭化・乾燥汚泥肥料の利用量 (単位 引取量: Kg, 件数: 件)

	炭化汚泥肥料		乾燥汚泥肥料	
	引取量	件数	引取量	件数
一般	93,670	411	108,790	511
花き農家等	30,000	31	2,330	6
官公庁	24,470	24	12,400	13
合計	148,140	466	123,520	530

### 生し尿・浄化槽汚泥・下水道脱水汚泥の搬入量 (過去10年間)の推移 (単位: t)



※1は生し尿・浄化槽汚泥・総合計の搬入量を表します。  
※2は下水道脱水汚泥の搬入量を表します。

### 搬入量は、六万四千八十七トン

十九年度の生し尿・浄化槽汚泥・下水道脱水汚泥の総量は、六万四千八十七トンでした。

下水道の普及により、搬入量は平成七年度の九万三千四百三十一トンをピークに減少し続けています。

### お知らせ

し尿処理施設、汚泥再生処理施設の汚泥焼却灰が今年四月に焼成肥料として登録されました。再資源化量が増えることで経費の削減を目指しています。

お問合せ先  
緑ヶ丘クリーンセンター  
電話 0574-266101

### 生し尿・浄化槽汚泥・下水道脱水汚泥の搬入量の推移 (単位: t)

市町村名	18年度			19年度		
	生し尿	浄化槽汚泥	下水道脱水汚泥	生し尿	浄化槽汚泥	下水道脱水汚泥
美濃加茂市	4,203.33	11,291.66	284.57	3,815.31	9,776.68	532.20
可児市	4,438.42	15,911.57		3,257.52	15,926.43	
坂祝町	256.39	1,431.80		241.12	1,446.69	
富加町	220.66	1,743.27	234.48	189.88	1,757.89	245.25
川辺町	990.99	2,138.02		914.84	1,889.26	
七宗町	1,166.98	2,637.52		1,007.56	2,559.22	
八百津町	1,803.32	2,373.04		1,682.26	2,300.27	
白川町	1,366.67	6,063.34		1,247.54	5,821.59	
東白川村	236.97	1,817.89		214.97	1,836.61	
御嵩町	3,057.24	4,414.27		2,787.61	4,635.91	
合計	17,740.97	49,822.38	519.05	15,358.61	47,950.55	777.45

# わくわく白書

## びいどろの再現を 目指して

土田のびいどろ再現、特別企画「ごみと遊ぼう」についてお知らせします。また、十九年度の施設利用状況について報告します。

### 土田のびいどろ再現 (その1)

江戸時代、美濃国土田村(可児市)で、石塚岩三郎が吹きガラスの製造を始めた。一八一九年は、全国でもかなり早い時期でした。十七世紀長崎で吹きガラスによって器類が作られるようになった技術は、その後全国に伝わり、大阪が一七五五年、江戸と土田村が同じ年の創業開始年となっています。

可児市が東海地方の吹きガラス発祥の地である歴史にスポットをあてようと、わくわく体験館は江戸時代岩三郎が作っていたガラスの復元に取り組んでいます。江戸時代に日本で作られたガラスをびいどろと呼ぶことから、この事業を「土田のびいどろ再現」と名づけ、平成十七年度から調査を開始しました。

土田のびいどろに関する資料は、覚書「新御殿様御用為硝子吹立方」と、可児市の工場跡地から出土した「るつぽ」だけで、岩三郎が作ったガラス製品は残念ながら現存していません。そのため私たちは関係する文献や現存する江戸時代のガラスを参

考に、復元の作品を盃、かんざし、金魚玉と決めました。

江戸時代のガラスの製法は大変手間のかかる困難な作業でした。熔融窯を築き、原料の石粉(ガラスの主要成分の二酸化珪素分)を作るところから始めなければなりません。良質の珪石(二酸化珪素を多く含む石)を発見したことが、可児市を創業の地と決めたことの理由とされている説が多いことから、私たちは岩三郎が石粉をどのように調達したのかを推測しなければなりませんでした。

土田の河原で採集した石を粉碎し、二十三種類に分け、ソーダ灰と石灰を調合して、熔け具合の実験をしました。

その結果から、鳩吹山のチャートがガラスの原料の石粉として使えると判断



▲石粉の熔融実験。23種類の溶け具合、透明度、色の状態を比較した。



▲江戸時代のガラス製造の大きな特徴は、金属鉛を使うこと。そのために、石粉に鉛を吸い取らせる作業工程が必要。この作業の結果が、ガラスの完成度に強く影響するため、何度も行うことになった。



し、棚橋淳二氏の「江戸時代の技法によるガラス素地の製造」を頼りに、岩三郎のびいどろを復元する作業を行いました。失敗の連続で、途中で挫折しそうになりながら、ようやく、透明度が高く着色の少ない金魚玉が完成しました。(続)

約14の工程をこなすや、完成した金魚玉。しかし、製作に課題が残った。

### 十九年度施設利用状況

多くの方にご利用いただき、ありがとうございます。

	ガラス工芸 受講者数	宿泊者数
美濃加茂市	357	116
可児市	3,374	948
加茂郡	701	107
可児郡	302	132
県内 (管内除く)	1,932	287
県外	3,639	561
合計	10,305	2,151

### 「ごみと遊ぼう」を開催しました

五月三日から五日の三日間、「ごみと遊ぼう」をテーマに、「廃材で作る万華鏡」と「廃びんで作る貯金箱」を開催しました。このイベントは、普段ごみとして捨ててしまうものを使って、おもちゃなどの作品作りを楽しむことによって、一人一人がごみを減らし、環境を守ることの大切さを意識する機会をつくることを目的としています。

参加された方からは、「いつも捨ててしまうもので、このような素敵な物が作れて、驚きました。」などの声が聞こえ、好評のうちに終えることができました。次回は八月三日に開催予定です。詳しくは、次のページ「ささゆりクリーンパーク夏休みイベントのお知らせ」をご参照ください。



▲「オリジナル貯金箱を作ってます」

### わくわく体験館

TEL 0574-65-1515

FAX 0574-65-0981

休館日 毎週火曜日・

祝日・年末年始

ご利用いただくには、予約が必要となります。

わくわく体験館

「ごみと遊ぼう」

今年もゴールデンウィークに続き夏休みに「ごみと遊ぼう」を開催します。今回の内容は、「ペットボトルで作る水中遊泳」と「廃びんで作る風鈴」の二つです。



▲ゴールデンウィーク期間中は、多くの方でにぎわいました。

「ペットボトルで作る水中遊泳」

- 期日 平成二十年八月三日(日)
- 時間 午前十時～午後三時  
(受付は、午後二時三十分まで)
- 参加料 無料
- 対象 三歳以上  
(ただし、幼児は保護者が同伴してください)
- 定員 五十組  
(予約は不要です)
- 内容 ペットボトルなどを使って、水中遊泳のおもちゃを作ります。



▲ペットボトルの中にお魚を浮かべて、楽しく遊ぼう

「廃びんで作る風鈴」

- 期日 平成二十年八月三日(日)
- 時間 ①午前十時～午後十二時三十分  
②午後十二時三十分～午後三時  
※当日の午前九時三十分と正午に整理券を配布します。
- 参加料 無料
- 対象 三歳以上(ただし、幼児は保護者が同伴してください)
- 定員 ①、②各五十組
- 内容 廃びんをカットし、絵付けをして、風鈴を作ります。



▶びんをカットして、素敵な絵を描いて、オリジナル風鈴を作ろう。

エコサイクルプラザ

夏休みサイクル自転車抽選会

合計10台

まだ使えるのにごみとして出される自転車がたくさんあります。修理のおじさんがもう一度乗ってもらえるように直しました。大切に乗り続けていただけの方に抽選でお譲りします。

- 期間 平成二十年七月二十六日(土)～八月十一日(月)

※ただし、毎週火曜日は休館日です。

- 時間 午前九時三十分～午後四時
- 場所 ささゆりクリーンパーク  
エコサイクルプラザ三階受付  
来館者
- 対象 十台
- 抽選日 八月十三日(水)午前十時
- 抽選発表 立会い可。また、当選者の方へは電話連絡します。
- 引渡し期間 八月十三日(水)～二十八日(木)

大切に乗ります！



▶今年のゴールデンウィーク期間中に開催したリサイクル自転車抽選会で当選された方です。

炭化・乾燥汚泥肥料の無料配布

今年もゴールデンウィーク期間中にささゆりクリーンパークエコサイクルプラザで無料配布して大好評をいただいた緑ヶ丘クリーンセンターでできた炭化・乾燥汚泥肥料を次のとおり配布します。

- 期間 平成二十年七月二十六日(土)～八月十一日(月)
- ※ただし、毎週火曜日は休館日です。

- 時間 午前九時三十分～午後四時
- 場所 ささゆりクリーンパーク  
エコサイクルプラザ入口  
来館者
- 対象 数量 炭化汚泥肥料 一〇三十袋限定  
乾燥汚泥肥料 一〇三十袋限定
- 注意 ※一袋10kgです。  
※炭化汚泥肥料は、一人二袋まで。  
乾燥汚泥肥料は、一人一袋限り。

秋に向けての土作りにご利用ください



# 環境報告

## ささゆりクリーンパーク

焼却処理：大気汚染防止法

(ばいじん量・硫黄酸化物・窒素酸化物・塩化水素：1号炉、3号炉は平成20年4月中の最高値、2号炉は平成20年3月中の最高値)  
(ダイオキシン類：1号炉・2号炉は平成19年10月6日採取、3号炉は平成19年6月16日採取)

項目	ばいじん量	硫黄酸化物	窒素酸化物	塩化水素	ダイオキシン類
単位	g/m <sup>3</sup> N	ppm	ppm	ppm	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
法の規制値	0.04g/m <sup>3</sup> N以下	127ppm以下	250ppm以下	430ppm以下	5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下
組合の設定値	0.02g/m <sup>3</sup> N以下	80ppm以下	150ppm以下	100ppm以下	0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下
測定値(1号炉)	0	17	80	35	0.00024
(2号炉)	0	14	81	36	0.00025
(3号炉)	0	20	78	41	0.00048

熔融スラグ：一般廃棄物の熔融固化物の再利用に関する指針による

平成20年4月22日採取

項目	単位	溶出基準値	測定結果
総水銀	mg/ℓ	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満
カドミウム	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
鉛	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.005
六価クロム	mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	0.005未満
砒素	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.001
セレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
ふっ素	mg/ℓ	0.8mg/ℓ以下	0.12
ほう素	mg/ℓ	1.0mg/ℓ以下	0.1未満

地球とみんなの暮らしを守るため、公害防止には万全を期してします。



## 緑ヶ丘クリーンセンター

し尿処理：水質汚濁防止法による

平成20年4月9日採取

項目	水素イオン濃度 (PH)	BOD	COD	浮遊物質量	窒素含有量	リン含有量	大腸菌群数
単位		mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	個/cm <sup>3</sup>
法の規制値	5.8以上8.6以下	20mg/ℓ以下	30mg/ℓ以下	70mg/ℓ以下	60mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	3000個/cm <sup>3</sup> 以下
組合の設定値	5.8以上8.6以下	20mg/ℓ以下	30mg/ℓ以下	70mg/ℓ以下	60mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	3000個/cm <sup>3</sup> 以下
測定値	7.0 (19℃)	1.2	6.3	1.0未満	1.6	0.01	0

※環境測定の回数等は次のとおり予定しています。

● ダイオキシン類 (年2回)

● 熔融スラグ (年12回)

● し尿処理水 (年12回)

## ☆ユウリーの部屋☆ =自然との共存と社会への貢献のために=



環境のキーワードは「節約」、「省エネ」、「エコ」と、どの意味も昔ながらの「もったいない」という言葉に集約され定着しているようです。「もったいない」から「無駄なこと」、「余分なこと」はしない、本当に必要なことに力をこめることが一番大事なことだと思います。組合はそのことを十分意識して将来を見越した運営計画を立てています。私たちは、環境に対する負荷の軽減や安全性を第一に考え、そのための施設運営に最大の注意を払い、効率のよい操業を継続することを最大の目標としています。

事務局長 奥村 幸彦

### ささゆりクリーンパーク

(ごみ処理施設)

住所：可見市塩河839番地  
TEL：0574-65-4111

### 緑ヶ丘クリーンセンター

(し尿処理施設)

住所：美濃加茂市牧野1912番地2  
TEL：0574-26-6101

### 可茂聖苑

(斎場)

住所：美濃加茂市西町7丁目13番地  
TEL：0574-26-2622

編集・発行／可茂衛生施設利用組合 〒509-0247 岐阜県可見市塩河839番地 TEL0574-65-4111

ホームページ <http://www.ctlk.ne.jp/~kamoeisa/>



※『クリーン可茂』は再生紙を使用しています。  
※地球に優しい植物油を使用したインクで印刷されています。